

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2015-28080  
(P2015-28080A)

(43) 公開日 平成27年2月12日(2015.2.12)

(51) Int. Cl.	F I	テーマコード (参考)
AO1N 63/00 (2006.01)	AO1N 63/00 F	4H011
AO1P 3/00 (2006.01)	AO1P 3/00	

審査請求 有 請求項の数 6 O L (全 34 頁)

(21) 出願番号	特願2014-218662 (P2014-218662)	(71) 出願人	598096991 学校法人東京農業大学 東京都世田谷区桜丘1丁目1番1号
(22) 出願日	平成26年10月27日 (2014.10.27)	(74) 代理人	100122574 弁理士 吉永 貴大
(62) 分割の表示	特願2011-211164 (P2011-211164) の分割	(72) 発明者	篠原 弘亮 東京都世田谷区桜丘1丁目1番1号 東京 農業大学内
原出願日	平成23年9月27日 (2011.9.27)	(72) 発明者	根岸 寛光 東京都世田谷区桜丘1丁目1番1号 東京 農業大学内
(31) 優先権主張番号	特願2010-217463 (P2010-217463)	(72) 発明者	對馬 誠也 茨城県つくば市観音台3丁目1番地3 独 立行政法人農業環境技術研究所内
(32) 優先日	平成22年9月28日 (2010.9.28)	Fターム(参考)	4H011 AA01 BB21 DA15 DD03
(33) 優先権主張国	日本国 (JP)		
特許法第30条第1項適用申請有り 平成23年度日本植物病理学会関東部会事務局 平成23年度 日本植物病理学会 関東部会 プログラム・講演要旨予稿集 平成23年9月10日			

(54) 【発明の名称】 イネ科植物の細菌性病害の防除剤および防除方法並びに該防除剤をコートした種子

(57) 【要約】

【課題】 イネ科植物の育苗期に発生する細菌性病害に有効であり、かつ、環境負荷の少ない微生物農薬に関する技術を提供する。

【解決手段】 ハーバスピリラム・エスピー (Herbaspirillum sp.) 022S4 11株 (受託番号 F E R M P - 2 2 0 0 1 ) の培養液、菌体懸濁液又は上清液を含む、イネ科植物の細菌性病害防除剤、イネ科植物の種子を前記細菌病防除剤に付着させる防除処理工程を有する、イネ科植物の細菌性病害防除方法、さらにハーバスピリラム・エスピー (Herbaspirillum sp.) 022S4 11株 (受託番号 F E R M P - 2 2 0 0 1 ) 又はその破砕物或いはハーバスピリラム・エスピー (Herbaspirillum sp.) 022S4 11株 (受託番号 F E R M P - 2 2 0 0 1 ) の培養液又はその上清液、菌体懸濁液を含むイネ科植物の細菌性病害防除に有効なイネ科植物の細菌病防除剤を、イネ科植物の種子にコートした種子により解決する。

【選択図】 図3

